

## いつでもどこでも「快適母乳生活」

### 有限会社モーハウス

茨城県つくば市山中480-38

TEL : 029-851-7373

URL : <http://www.mo-house.net>

### モーハウスの原点

1997年夏、電車の中で泣きやまない子供、車中の授乳、周囲の視線、戸惑い、たくさんの気持ちのせめぎあい、授乳という自然な行為が母親たちの行動を束縛しているという違和感…代表取締役光畑 由佳氏のリアル体験から、授乳服メーカー「モーハウス」は誕生しました。

手探りの授乳開口付き衣服開発。今でこそ「授乳服」、乳児をつれて外出なんて…古い慣習が根付く地域の母親たちに受け入れてもらえず辛い思いを重ね、それでもあきらめず開発を続け、助産師の協力もあって少しずつ支持されるようになりました。モーハウスの授乳服には妊娠して子育て中でも、いつも自分らしい生き生きしたライフスタイルを楽しんで欲しい、というメッセージが込められています。

### 授乳服というツールを通じて

助産師や地域と協同し、快適お産おっぱいライフ「いいお産の日」というイベントを企画、「授乳ショー(図1)」を開催して授乳の楽しさ、大切な役割など、多くの母親へ向けて情報発信に努めています。また東京/青山の直営店は、国内初の授乳服専門ショップで、試着はもちろん、母乳や子育ての相談など、コミュニティとしての役割も担っています。革新的な活動や、授乳機能を外観デザインに取り込む新しい提案が高く評価されて、デザイン界の最高峰2010年度グッドデザイン賞を受賞しました。



図1 授乳服(授乳中)



GOOD  
DESIGN

図2 認定マーク

### ワークライフミックス：子連れ出勤

モーハウスには子連れ出勤しているママ・スタッフが沢山います。「仕事と育児の両立」というテーマについて、企業、働き手、社会それぞれが、負担なく稼働できる可能性を追求した新しい就業スタイルを実践しています。女性が子供を産むことをためらう、企業も大切な人材を失う、デメリットな環境を改め、メリットのある選択をする「子連れ出勤」は、日本の雇用問題に一石を投じたとして多くのマスコミで取り上げられました。ワークライフバランスではないワークライフミックスは、少子高齢化に悩む日本社会をプラスにする可能性を秘めています。



図3 就業風景

### ユニバーサルデザインへの取り組み

ママに優しい服は、すべての女性に優しい。授乳中に限らず、年配の方、また乳がん手術後の方などにも支持された、「からだに優しいブラジャー/モーブラしゃんと」は、(有)モーハウスと都産技研・墨田支所との共同研究により生まれたものです。現在は更に進化した「ユニバーサルデザイン仕様のブラジャーの研究開発」を



図4 「モーブラしゃんと」

行っています。様々なステージにいる人々をもっと輝かせたい。「有限会社モーハウス」の企業活動は、母乳育児の枠を超えて、その輪を広げています。

事業化支援本部 <墨田支所>

藤田 薫子 TEL 03-3624-3996

E-mail: [fujita.kaoruko@iri-tokyo.jp](mailto:fujita.kaoruko@iri-tokyo.jp)